



ふたかみつこ

第七号 令和七年十月十七日

香芝市立二上小学校
校長 澤田 和智

運動会まであと少し！

十月一日の全校練習を皮切りに、全学年一斉にスタートした運動会に向けての練習もすべてを終え、いよいよ運動会の本番を迎えることになりました。

どの学年も、演技や競技について一生懸命練習する姿が見られました。また高学年においては、各係の活動についても入念に打ち合わせを行ったり、動きの練習をしたりして、運動会という大切な学校行事をしつかり支え、下学年を引っ張っていく高学年としての自覚がとても感じられました。下学年のみんなには、そんな素敵な高学年に憧れの気持ちを抱きながら、今後も二上小の伝統を引き継いでいってほしいものです。

予行練習も頑張りました！



生活安全教室を行いました（三・六年生）

香芝警察署の生活安全課の方をお招きし、生活安全教室を行いました。子供たちはSNSなどインターネット利用の中で起こりうるトラブルなどについて学び、正しい使い方や心がけを考える機会となり、みんな真剣に話を聞いていました。学校でも引き続き情報モラルについての学習は行つてまいります。ぜひご家庭でもインターネットの使い方について、話し合ってみてください。



木の皮むき体験をしました（四年生）

森林と人々の生活や環境との関係について理解と関心を深めることを目的とした森林環境教育の一環として、四年生が総合的な学習の時に、「木の皮むき体験」をしました。使用したヒノキは、奈良市都祁白石町の方からご厚意で分けていただきました。本当にありがとうございました。木はヒノキの間伐材をいただきました。授業では、まず教頭先生から間伐とは何か、なぜ必要なのか、等の話を聞き、次に竹べらを使用した皮むきの仕方について教えてもらいました。



いよいよ二人一組になって皮むきをスタートしました。木の皮がむけて中から綺麗な表面が現れてくると、「皮が一気にめくれて気持ちいい」「あ、皮の中はぬれていい」「冷たく感じる」「つるつるしていく気持ちいい！」等の感想が聞かれ、一心不乱に活動に没頭する姿が見られました。木は来年の野外活動の「まき」などに活用します。自分たちが皮をむいた「まき」が活躍する来年の野外活動が待ち遠しいですね。